



高知県産木材を使用した住宅建築現場にて現地監督者と細部の仕上がりを最終チェックする江西さん(右)と現場監督の北村商事(株)・野本大智さん(左)。

エニシ建築設計事務所 一級建築士 江西章さん

建物を設計する建築のスペシャリスト

建築士

みんなが快適に過ごせるように
建物の設計から完成後までの
幅広い業務を担います。

どんなことをするの？

まず、お客様と「どんな家にしたい?」と話し合い、イメージにぴったりの設計図を描きます。ときには土地さがしからたずさわったり、家の立体的な模型を作ったりもします。工事中は、設計図通りとなっているかをチェックし、工事監理をおこないます。さらに、引き渡し後は建物の点検やメンテナンスのアドバイスなどアフターフォローを行います。

建築士になるには 資格が必要?

必要です。一級・二級・木造の3つがあり、それぞれあつかえる建物の大きさなどが異なります。

やりがいは?

予算や土地の広さなどのルールを守る必要もあるので、設計はすごく悩みます。でも、お客様の夢をかなえるために、一番良い方法を一緒に見つけ出すことが大事です。建物が完成し、たくさんの人が笑顔で使ってくれるのを見ると、それまでの苦労なんてふきとびますよ。

建築士をめざす人へのメッセージ

ふだんから、建物、風景、自然など、周りに興味を持って暮らしてみましょ。想像したり、感動したりする心が、いつか人を笑顔にする建物をつくる力になります。ブロック遊びやマイクラフトのようなゲームが好きな人は、きっと建築士に向いていますよ。



設計図

メジャー

えんぴつ

全国でも珍しい、木造建築を学べるコースが高知県立林業大学校にあります!

木造設計コースでは、木造建築の基礎から応用までを学ぶことができます。木材を使った建物の設計や、模型製作を通じて、木造建築の構造やデザインを立体的に理解します。また、木材で作られた実際の壁の強さを試験し、性能を確認する実践的な学びも体験できます。

さらに、林業コースの仲間たちと一緒に、山で間伐や植栽などの森林作業を実践することにより、建築材料として木材を使う意義や重要性を学ぶことができます。林業大学校の木造建築コースは、全国的にも珍しく、木造建築に特化した専門的なカリキュラムが特徴です。

※詳細は高知県立林業大学校の公式ホームページをご覧ください。
QRコードはこちら!



もりりんチャンネル
動画でやさしく学べるYouTube



高知から世界へ!

「大阪・関西万博 大屋根リングで息づく土佐材」

～高知が育む木の魅力～

令和7年10月13日に大阪・関西万博は、184日間の会期を終えて閉幕しました。

会場のシンボリック的存在となった大屋根リングは、世界最大の木造建築としてギネス世界記録にも認定され、多くの人に注目されました。

この大屋根リングには、高知県産のヒノキやスギが使用され、リング全体の約4割に相当する部分に高知県産の木材が供給されたという高知県の試算が出ています。

全国一位の森林率を誇る高知県。この豊かな森で育った木材は、古くから「土佐材」として知られています。土佐材は、その強く丈夫な性質から、大坂城や二条城などの築城にも使用されており、江戸時代には全国に知られる銘木となりました。現在でも、県内外の歴史的な建物の修復に活用されています。

土佐材は、歴史と未来をつなぐ大切な木材です。高知県では、大屋根リングに使われた木材の再利用を検討していますが、これからも、土佐材がどんどん活躍できるように、私たちもその魅力を広めていきたいですね。



山内家史料には、大坂城や二条城へ土佐材を供給していた記録が残されています。ただよこうき まき かんえい ねんこの「忠義公紀」巻13、寛永3年はとじしよう 歳条の一部(高知城歴史博物館所蔵)



大阪城天守閣(大阪府)